編集後記

◆4月10日の集会の準備で、いま、事務局はたいへんな忙しさです。さまざまな集会などでチラシが大量に配られています。会員の方には、同封しますが、下図のようなカラーの美しいものです。あと旬日ですが、首都圏の方がたがお知り合いを誘って、ご参加くださいますようお願いいたします。

◆本号では、この集会と同じ趣旨で、特集を組みましたが、お願いした方の多くからご寄稿を頂くことができ、嬉しく思っております。しかし、そのために、他のテーマで計画していたものをかなり割愛しなければなりませんでした。たとえば、NHK批判で大学教授らが提唱している視聴料の支払い凍結（不払いではない点がユニークです）の問題や国民投票法案の問題などです。残念ですが……。

◆前号の本欄で予告しました「おしっこ」の楽譜も載せられなくなりました。この楽譜をご希望の方は、事務局宛にお申し込み下されば、コピーして郵送いたします。

◆事務局のメンバーに事故が続いています。振替送金通知を整理したり、カンパの領収書発送を担当していたSさんが、昨年暮れに大腿骨上部を骨折し、入院、手術。その後の経過は良く、リハビリも進んでいますが、まだ事務局には来られません。それに加え、お恥ずかしい次第ですが、かく言う私が、二月に自宅のキッチンで小火を起こしました。大事には至らなかったものの、壁、天井、家具などが煤と煙で真っ黒になってしまい、後始末に振り回されています。それで、この号の編集はつらいことになりました。皆様も、健康や事故には、お気をつけ下さいますよう。

◆ただ、新しいボランティアの方がたが、大奮闘してくださり、意見広告の賛同名簿のパソコン入力など、大車輪で進んでいます。締切まであと半月。そのうちに、などと思っておられた方々、大至急、ご送金下さい。

◆徹夜の作業となってここまで書いてきましたら、早朝のニュースが、強い地震が襲った九州地方で大雨との予報を伝えています。お見舞い申し上げ、水害がないよう、ただただ祈るきもちです。（YY）

会計係より　今期も黒字会計となりました。本当に嬉しく思っております。ただ、会員の拡大の勢いは止まっています。ご連絡あれば見本誌をお送りします。お知り合いにお勧め下さい。

市民の意見30の会・東京 2005年1月～2月　会計

1. 収入	
一般会費	352,300
協力会費	173,300
敬老協力会費	4,500
敬老会費	104,000
身障者会費	8,000
（会費収入小計）	（642,100）
カンパ	124,280
ニュース販売	1,600
書籍販売	2,300
バッジ等販売	6,220
預かり金（*1）	203,900
収入計	**980,400**
2. 支出	
印刷費（*2）	194,894
コピー代	6,170
発送費（*3）	135,474
通信費（*4）	31,449
事務用品	34,798
事務所費	220,000
光熱費	17,785
送金手数料	671
賛同費	28,000
預り金精算（*5）	185,500
支出計	**854,741**
3. 収支	**125,659**
前月からの繰越	3,181,396
次月への繰越	3,307,055
残高の内訳	
会基本会計	1,583,664
条約基金	164,215
次期意見広告	1,326
F/I 基金	1,498,240
預り金	59,610
計	**3,307,055**

注　(*1) 内、意見広告賛同費 ¥193,900。ブーメランへの分 ¥10,000 (*2) 内、News No. 88 印刷費が¥187,754はがき通信印刷費が ¥7,140 (*3) 内、News No. 88 送料が¥80,784 はがき通信代 ¥42,140 (*4) 内、BIGLOBEが¥4,200 他は電話料。(*5) 内、市民意見広告運動への預かり金 ¥178,500 ブーメランへの分 ¥7,000を精算費の残金¥382,500を返還。